進路だより

福島県立いわき支援学校　進路指導部
第　５　号
平成２９年１０月３１日　　発行

高等部後期産業現場等における実習先決定

１１月６日（月）～１１月１７日（金）に高等部で後期産業現場等における実習が行われます。目標は一人ひとり違いますが、『働く』意識を身につけるための大切な学習の場です。

２・３年生は校外実習（２年生は５日間、３年生は１０日間）、１・２年生は校内実習（２年生は、５日間）を行います。３年生にとっては、卒業後の進路先を決める大事な実習となります。

種類別	企業・事業所名	作業内容
一般企業 	カインズホームいわき小名浜店	商品品出し、補充、在庫管理
	株式会社マルト岡小名店	商品品出し、補充、在庫管理
	株式会社さんしゃいんクレハ	事務作業（データ入力、再生紙作成など）
	クリナップハートフル	ビス袋詰め、データ入力、清掃等
	あかい菜園	トマト栽培補助、段ボール作り等
	ありがとうカンパニー	焼き鳥の仕込み作業、洗い物等
	株式会社ハニーズ	荷受け、在庫整理等
就労移行支援	就労移行支援事業所　つばさ	就労に向けた訓練（軽作業、座学、運動など）
就労継続支援Ｂ型 	けやき茶屋	調理補助、調理器具の洗浄作業等
	かがやき	農作業、販売活動、環境整備等
	未来キッチン	弁当業務
	杜のどーなつ	調理製造補助、ラベル貼り他
	工房阿列布	ビズ・キャップなどの袋詰め作業等
	いわき希望の園	保証書・説明書の袋詰め作業等
	いわき学園	防虫剤の袋詰め
	ワークショップあいあい	古着裁断他
	ワークセンターしおさい	ウエス作業、製麺、創作活動他
	創造空間	ダンボール組立、書類の封入作業等
	あとりえ北山	菓子製造補助、ラベル貼り、袋詰め他
	じょうばん福祉作業所	部品組立、段ボール緩衝材作り等
	就労移行センターかぜ	ダンボール組立、清掃作業等
	綴町就労支援センター	ダンボール組立、バリ取り作業等
生活介護 	ポポロ	紙すき、さき織り作業等
	アルケン	軽作業、余暇活動他
	サンリッチ	軽作業、余暇活動他
	いわき学園	軽作業、余暇活動他
	のはら	段ボール組立、自立活動、余暇活動
	チャレンジド	余暇活動他

実習先や活動内容は、お子様のできること、得意なこと、課題として頑張っていることなどを考慮して決めています。また、実習はお忙しい中企業、事業所のご厚意により行われています。安全面を最優先にし、保護者の責任のもと実習が行われていることを忘れないでください。

生徒たちには、実際に働く経験をすることで自分がどのような仕事がむいているのか知る良いきっかけとなります。そして保護者の皆様にも、実習先でお子様がどのように活動しているかを見学していただいて、将来の進路先を考えていただけたらと思います。

実習体験記 （校外実習の巡回・付添指導をしてみて感じたこと）

後期産業現場等における実習が始まるにあたり、前期の実習で巡回や付添指導を行った教員が感じたことなどを載せました。ご家庭でのご指導などの参考にしていただけたらと思います。



私は主に、生活介護事業所での実習の付添指導を行いました。ダンボールの組み立てやバリ取り作業などに生徒と共に取り組みましたが、このような作業が毎日あるわけではありません。そのようなときには、運動をしたり個別課題に取り組んだりします。生活介護事業所では、軽作業にどのように取り組めるかとともに、「空き」時間に一人で取り組める活動があるか、ということも大切であると感じました。　＜高等部３学年　教員＞

私は主に、Ｂ型事業所や一般企業の巡回指導を行いました。実習中の生徒の行動を見て分かったことは、普段の生活の様子が事業所でもほぼそのまま言動に表れるということです。日頃自分からあいさつをする生徒は、実習先でもあいさつをすることができています。一方、誰かが話をしている時に集中して聞こうとしていない生徒は、指導する方の作業説明を聞くことができません。挨拶や人の話を聞くなどの大事な行動は習慣化する必要があります。＜高等部２学年　教員＞



進路学習 （高等部2～3学年の「職業」の授業を覗いてみよう）

高等部には「職業」という授業があります。そこでは、働く上で身につけなければならない様々なことを学びます。今回は、高等部２学年と３学年で行われている「職業」の授業を覗いてみました。



◎高等部２学年の「職業」について　～「働く」とはどのようなことか～

２学年の職業では、働く上で身につけておくべきことを授業で取り上げています。教師の話を聞いてプリントに大事なことをまとめるだけでなく、報告の練習をしたり、封入作業や部品組立などの単純作業を一定時間行ったりするなど、実戦形式の授業も定期的に行っています。



＜授業の主な題材＞

○　自己紹介の仕方　　○　あいさつ　　○　身だしなみ
○　コミュニケーション　　○　自己分析　　○他者理解
○　電話のかけ方（現場実習期間に実際にかける）
○　こんなときどうするの（困ったときにとるべき行動）
○　封入作業や部品組立などの軽作業（指示理解、持久性向上のため）

◎高等部３学年の「職業」について　～自分が進むべき「進路」とは？～



３学年の職業では、産業現場等における実習に関連する取り組みやビジネスマナーなど、より卒業後の生活を意識した学習を行っています。

実習に関する取り組みでは、実習先に自分のセールスポイントや苦手なことを理解していただけるように、「ナビゲーションブック（自己紹介書）」を作成しました。この活動では、単にツールを作成するだけではなく、生徒が自己理解を深めること、自分の思いや考えを分かりやすく相手に伝えることも学習のねらいとしています。

ビジネスマナーでは、挨拶や言葉遣い、態度、身だしなみなど、社会人としての基本的なマナーをはじめ、就職面接会へ向けて質疑応答の仕方や履歴書の書き方、生活していく上で起こりうるトラブルへの対処法なども学習しています。